

会 議 録

会 議 の 名 称	令和5年度 第1回あま市防災会議
開 催 日 時	令和5年6月1日(木) 午後2時から午後2時50分まで
開 催 場 所	あま市役所 3階 災害対策本部室
議 題	あま市地域防災計画(案)について
会 議 資 料	あま市防災会議次第 あま市地域防災計画(案)の修正要旨 あま市地域防災計画(案)
公開・非公開の別 (非公開の場合 はその理由)	公開
傍 聴 人 の 数 (公開した場合)	0人
出 席 委 員	村上浩司、伊藤義剛、伊藤克仁、齋藤康人、吉川賢一、 河竹正幸、城 利樹、岡島充典、牧 俊広、服部章平、 横井 寿、渡邊 剛、井村なを子、武藤雪江、伊藤佳美、 堀 義和、早船善恵
欠 席 委 員	貝吹彰則、近藤良伸、横井康人、鈴木重明、中野治也、 小山真紀、戸澤 剛
事 務 局	(市長公室) 中島公室長 (危機管理課) 平野課長、後藤主幹、伊東主査、柏村主事

会議録（要旨）

- 1 会長あいさつ
- 2 委員の委嘱について
- 3 あま市地域防災計画（案）について

●事務局

あま市地域防災計画（案）の修正要旨を説明

【質疑応答】

質問はなし。

【計画の修正について】

委員全員の賛成により、原案のとおり決定

4 その他

【質問事項】

○委員

地域防災計画等の中に外国人の方の避難等のガイドラインは作成されているのか、お伺いしたい。

●事務局

外国人の方に特化したガイドラインはございませんが、ハザードマップを各家庭に配布させていただいており、同じ情報が市公式ウェブサイトでもご確認いただくことが可能です。ハザードマップには、避難所等の避難に関したことも掲載しており、市公式ウェブサイトでは、4か国語に対応したものを見ることが可能です。

それにあわせて、子ども同士の交流は、ご家族の中で話していただくことが多く、その中で避難や避難所等の話をさせていただくことで、外国の方の子どもたちを通じて、伝えることを考え幼少年への防災教育を行っております。

また、各地域で避難訓練、防災訓練を実施しているということで、市の職員が出向きお話しさせていただいておりますので、その際にPR等をさせていただいております。

○委員

先ほどの中身ですが、今の時代、差別や区別とならないよう進めていただきたい。

平時こそ、住民同士のつながりをやっていただき、災害時に差別と言われる

ことがないよう、行政の取組みは。

●事務局

先ほどと重なる部分はございますが、地域の交流が重要と考えております。まずは、自信が自分の命を守る「自助」でございます。隣同士、地域の協力「共助」。この共助で、お隣が大丈夫か、「なにになに」さん大丈夫か、というつながりの強化をしていきたいと、行政は考えております。

この部分を我々行政「公助」が、進められるよう協力・注力しております。

○委員

災害時に炊き出しやプロパンガスの提供を担っていますが、プロパンガスを使用するには、プロパンガスの容器、圧力を調整する調整器、機器につなぐホースが必要ですが、災害時に持っていくのにプロパンガスを持参するのが限界と考えております。

実際、避難所等にどのような機材が整備されている等の開示もないということで、持参したときに使用ができるのか、プロパンガスボンベのみの持参で活動できるのか心配ですので、1点目、お伺いしたい。

昨年度、防災訓練がコロナの影響で中止になりましたが、給食センター課から炊き出しの訓練をしたいと申し出があり、ボンベとその際には調整器もお持ちしたのですが、何本持ってきてほしい等がなく、今後は何に使うから何をどれだけ欲しいといった、ご指示をいただきたいと思っておりますので、ご検討をお願いいたします。

●事務局

1点目ですが、避難所等に調整器やホースの整備があるかということですが、現在、配備整備はございませんので、協会様と調整させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいいたします。

2点目ですが、行政側から指示も明確にして依頼させていただきますので、今後ともよろしくお願いいいたします。

○委員

あま市内の空き家数と耐震化率について、お伺いしたい。

●事務局

関係部局に調査し、後日回答いたします。